



基準内賃金の2.65ヶ月分 +50000円の回答を示す

私たちの評価はこの程度なのか！？

11月10日本部申4号第3回団体交渉が行われ、2023年度年末手当の回答が示されました。先日発表された第2四半期決算は全てのセグメントで増収増益を実現し、その成果配分を多くの社員が期待したはずです。

今回示された回答に対してJR労働者の皆さん納得できますか？この数字で「よし、頑張ろう」と奮起できますか？

2023年度年末手当会社回答

1. 基準額

基準額は、基準内賃金の2.65ヶ月に50,000円を加えた額とする。

*50,000円は、この間の構造改革に向けた取り組みへの尽力、物価上昇等に対する生活実感を踏まえつつ、社員一人ひとりのさらなる「融合と連携」に向けた一層のチャレンジを強く期待し、特に支給します。

2. 支払日（予定）

令和5年12月4日（月）とする。

中央本部は持ち帰り検討を通告